

第2回カメラパル親子体験塾 2015 たんぽの

野々市産★こしひかりづくりと生き物観察

たんぽにはどんないきものがすんでいるかな？
石川県立大学ビオトープ研究会のメンバーと
いっしょに、網をつかって調査だ！

はだしてたんぽに
入ろう！



田植編： 5月17日(日)

はだしてたんぽに入って
手で植えるよ！

9:30～14:00

草取編： 6月21日(日)

草取り作業がとっても大事

9:30～14:00

夏野菜収穫編： 7月26日(日)

早起きしてたんぽへGO!

6:00～9:30

稲刈り編： 9月20日(日)

手で刈った後は天日干しするよ。
収穫したお米はプレゼントします！

9:30～14:00

※雨天決行します ※終了時間は前後する可能性あり
※天候、生育状態等により変更の場合があります

野々市は古代より稲作が盛んに行われてきた地域です。都市化が進んで農地が少なくなった現在でも、若手農家が農業に真剣に取り組んでいます。そんな若手農家のお一人、福田さんから米づくりを直伝！普段あたりまえに口にしているお米は、どのような環境でどのように育てているのか、体験を通して学びます。土の温かい感触を感じながらの田植え。実りの秋は手刈りで稲を収穫した後、天日干し。稲の成長と共に、たくさんの生きものがたんぽに棲み育っています。田植えから稲刈りまでの一連の農業体験を通じて、地元の「農」と「食」の大切さを見つめなおしてみませんか？

会場：福来園（中林の農園・ビニールハウス）

講師：福田康浩さん（福来園代表）

対象：野々市市内小中学生とその保護者で
原則全回参加できる方

定員：30名 申込締切：5月8日(金)17:00

参加費：子ども…1,500円 大人…2,000円

申込・問合せ：カメラパルの会事務局

(野々市市情報交流館カメラパル内)

TEL 227-6200 FAX 227-6205

※第2・4水曜日と5月3日(日)～5日(火)は休館日

★参加者の声★

- 初めて稲作体験を親子でできて本当に良かったです。自分たちの作ったお米のおいしかったこと。稲作の大変さなどいろいろ勉強になりました。
- 五感で自然、生き物に触れ、生命の源となる食べ物を育てる経験は、子ども達にとってすごく貴重なものです。何度でも参加したくなる活動、お世話ありがとうございました。



協力：石川県立大学ビオトープ研究会

主催：カメラパルの会 後援：(公財)野々市市情報文化振興財団

* 申込み方法：必要事項を記入の上、下記の申込書を情報交流館カメラパル窓口かFAXで提出してください。兄弟で申込みをされる場合は、1枚の申込書にまとめてください。参加希望者全員の氏名をご記入下さい。(結果は後日葉書にてお知らせ)

* 活動風景をカメラパルの会のホームページ等や広報活動で公開するため、参加者の顔写真が掲載されることがあります。 * 個人情報はこの事業の目的のみに使用いたします。

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

第2回カメラパル親子体験塾2015 参加申込書

カメラパルの会

ふりがな 児童氏名	学年	年 (男・女)	小中学校	学校
			参加する保護者氏名	
住所	学年	年 (男・女)	電話	自宅 携帯
	〒921-88 野々市市			